

令和3年度 集落活性化・連携等促進事業  
「いきいき集落研修交流会」開催業務の公募に関する質問の回答

令和3年7月9日

実施要領 | 8 | 「参加者（主に地域住民）」と記載されている部分について、「地域住民」とは開催地域の住民の他、その他地域の「いきいき集落」地域住民も含まれるという認識に違いないか。

御認識のとおりです。

仕様書 | 1・3 (2) | 過去の開催内容では講演が必ず行われている印象であるが、先進事例を含め、集落の維持・活性化に資する学びを得ることができる内容であれば、必ずしも「講演会」でなくても問題はないか。

問題ありません。御提案いただければと思います。

仕様書 | 3 (2) ア | 開催地については、いきいき集落に認定されている地域から選ぶ必要があるか。具体的には、市町村の中で認定されている地区とそうでない地区がある場合に、認定されている地区での開催が必要か。

開催地については、いきいき集落に認定されている地域に限るものではありません。

仕様書 | 3 (2) ア | 開催地について、何月頃の最終決定を想定しているか。

開催時期や開催場所にもよるかと思いますが、当方で想定している月は特にありません。貴社による準備の期間を考慮し、企画提案書によりスケジュール感を示していただければと思います。

仕様書 | 3 (3) ア | 受託者が実施する広報に加え、行政で実施する広報はあるか。

「宮崎中山間ネット」、Facebook「中山間地域をみんなで支える県民運動」への掲載、市町村担当職員への声かけなどを行う予定です。

仕様書 | 3 (3) ア | いきいき集落（136集落）宛への案内送付に関し、送り先の住所・代表者などの情報は採択決定後、データをいただけるという認識で良いか。もしくは、こちらで各集落の公民館、管轄する役場などの連絡先を取得し、送付する必要があるか。

送り先の住所や代表者氏名につきましては、採択後、データをお渡しいたします。

仕様書 | 3 (3) イ | 参加定員について、事前説明会の際に規定はないと伺っているが、会場のキャパと新型コロナウイルス感染症感染防止対策をふまえて、こちらで提案するというので良いか。最低催行人数や最低でも何人、といった下限があればお教えいただきたい。

参加人数につきましては、企画の内容や会場によっても変わってくるかと思しますので、下限は特に設けません。これまでの参加人数を目安に御提案いただければと思います。

また、想定する参加定員については、必要に応じて、その目的や得られる効果などを企画提案書により御提案いただければと思います。

その他 | これまでの研修交流会における参加者の年代内訳と、開催地以外の地域からの参加者数についてお教えいただきたい。

参加者の年代については調査しておりませんので分かりませんが、これまでの印象では50代後半から70代前半の方が多いようです。

また、開催地以外からの参加者数につきましては、以下のとおりです。（一部、記録が残っていないものもあります。）

- ・第1回 諸塚村 不明
- ・第2回 高千穂町 80名 (120名) ※括弧内は全体の参加者数
- ・第3回 都城市 10名 (30名)
- ・第4回 日之影町 120名 (150名)
- ・第5回 都城市 50名 (70名)
- ・第6回 西米良村 85名 (100名)
- ・第7回 高千穂町 不明
- ・第8回 美郷町 35名 (60名)
- ・第9回 綾町 不明
- ・第10回 えびの市 80名 (90名)
- ・第11回 日之影町 15名 (40名)
- ・第12回 都城市 40名 (60名)
- ・第13回 日南市 40名 (60名)
- ・第14回 諸塚村 40名 (70名)
- ・第15回 木城町 55名 (70名)
- ・第16回 門川町 50名 (60名)
- ・第17回 三股町 45名 (60名)
- ・第18回 日向市 40名 (50名)
- ・第19回 綾町 35名 (40名)
- ・第20回 美郷町、都城市 ー

その他 | これまで研修交流会の周知はどのようにされてきたか、お教えいただきたい。

いきいき集落代表者への案内文の送付及び市町村担当課への案内により周知しております。

その他 | いきいき集落（全136集落）において、各集落の世帯数、または平均世帯数をお教えいただきたい。

申し訳ありませんが、把握しておりません。